	事業番号	03 05 01 事業改善シート (令和5年度実施事	厚業分)	□当初要求	■当初予	5算案 □補正予算案 □点検
	事業名	職員研修事業費	部局	総務部	課·室	職員キャリア開発課
	尹 未 石	呱貝叭廖尹未貝	実施期間	S25 ~	E-mail	career@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

社会環境の急速な変化や行政課題の高度化、複雑化に対応していくため、職員が新たな知識や技術を主体的に学び続けるとともに、組織力を高め、成果を生み出すために管理監督者のマネジメント力を強化していくことが必要。

2 事業目的

長野県職員育成基本方針に基づき、「外部環境の変化を自ら分析し、自律的に行動する職員」を育成するため、研修の充実や自己啓発活動の支援など、職員の主体的な能力開発への支援を実施し、「学ぶ県組織」として職員一人ひとりの能力を最大限に活かす組織への転換を進める。

3 事業目的を達成するための取組

①一人ひとりの主体的なキャリア開発の支援と多様な成長機会の提供

- ・主体的なキャリア開発を支援するため、各年代を対象としたキャリア形成研修を実施
- ・職員の主体的な学びを推進するため、自己啓発支援制度を実施

②管理監督職員のマネジメント力強化

- ・組織マネジメントや人材育成の理論・技法などを習得するため、課長級研修及び新任係長研修を実施
- ・職場環境の改善やマネジメント行動の向上を目的とした多面観察(職場環境調査)を実施



R4新規採用職員研修

4 成果指標

(推移の凡例 / : 改善 > : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名		R2年度	R3年	度	R4年	度	R5年度	達成	目標値設定理由		
INO.			実績	実績	推移	見込値	推移	目標値	状況	白棕胆故处垤田		
1	キャリア形成研修の活用度	点	69.1	74.2	7	集計中 (5月頃 確定)		前年を 上回る		キャリア形成研修の受講者アンケート結果に基づき、職務における研修の活用度を数値化した指標を目標とする。		
2	リーダー養成研修の活用度	点	76.8	69.8	7	集計中 (5月頃 確定)		前年を 上回る		リーダー養成研修の受講者アンケート結果に基づき、職務にお ける研修の活用度を数値化した指標を目標とする。		

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標(指標名)	単位		直近3か年の状況					目標	
NO.	ルピペンサ (旭宋の松口的茂用石)	建冰口棕 (旧棕石)		年	数值	年	数值	年	数值	年	数值

6 事業コスト (単位: 千円、人)

U Tra	アレクロ	·									
区分	分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源	決算額	職員数			
R5年度	(予算案)		24,144		24,144	24,133		7.0			
ドン牛皮	(要求)		24,102		24,102	24,091		7.0			
R4年	度	0	23,399	0	23,399	23,393		7.0			
R3年	度	0	23,705	0	23,705	23,698	19,690	8.0			
予算要求 主な変		人事委員会勧告	反映による人件費の	の増							

事業番号	03 05 01 細事業一覧(令和5年)	度実施事業分)	□当初要求	■当初予	P算案 □補正予算案 □点検
事業名	職員研修事業費	部局	総務部	課·室	職員キャリア開発課

vm da ₩				D2/=		D.4左座	-	0.5左座
細事業	細事業		R3年		R4年度		R5年度	
No.			当初予算		当初予算	当初予算		
				23.	705	23,399	(予算案)	24,144
1	職員研修事業費		23,703		·	(要求)	24,102	
				千円	千円		千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	: 事業概要、下段	::活動に	よるアウトプット)
	職員研修	直接	長野大学 (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大	本路	「ごを」「「修修修修修研研修」「修び修」」」」」」」」」。 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」。 「「「「「「」」」」」」」」	マリア形成研修、「 」]]]		
			〇自己啓発支援の	実施(資格	取得、外	部講座受講、大学	院修学、湘	与外自主研修)